

令和3年度 日本大学 国際関係学部

総合型選抜募集要項

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

国際関係学部では、日本大学の理念「自主創造」のもと、広く知識を世界にもとめる人材の育成を目的とします。本学部の目指す教育は、自らの価値を高め世界で活躍できるように、知りたいという好奇心、学びたいという探究心に応えます。そこで得た問題解決能力及びコミュニケーション能力は、複雑化する国際社会において、文化の違いや利害関係を乗り越え、様々な人や組織の協働を促します。世界の多様な民族、言語、宗教、文化、社会、環境などをグローバルな視点で学びたい人を広く求めます。

将来、国際社会の様々な分野で活躍するために、海外留学経験や外国語運用能力、集団におけるリーダーシップやコミュニケーション能力の実践、スポーツ・文化活動の成果等、多彩な個性を持つ意欲の高い者を広く求めます。

入学前に修得しておくことが望まれる学業内容
高等学校教育課程全般の内容はもとより、特に世界及び日本の地理・近現代史の学業内容から異文化への興味を高め、理解を深めていることが望ましい。

※各学科のアドミッション・ポリシーについては、「本学部ホームページ」または「学部案内」を参照してください。

出願資格及び出願要件

<出願資格>

次の1～3のいずれかに該当する者

- 1 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者。
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び令和3年3月修了見込みの者。
- 3 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以降に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル(※)を保有する者で18歳に達したもの。
 - 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)に認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者で18歳に達したもの。
 - その他
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)で、令和3年3月31日までに18歳に達するもの。
 - ⑥ 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

※・・・GCEALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象となります。

上記出願資格について、「見込み」で受験し合格した場合で、令和3年3月31日までに入学資格を得られない場合は、入学が許可されないことになります。

<出願要件>

次の1及び2の要件を満たす者

- 1 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部を第一志望とする者。
- 2 次の方式(A-①・②, B, C-①～④)の7項目のうち、いずれかに該当する者。
 - A 海外経験・語学力活用方式
 - ① 中学校・高等学校または中等教育学校在学中に6か月以上の海外留学経験等を通じて、国際感覚や国際的視野を身につけた者。
 - ② 外国語の能力に優れ次のいずれかを満たしている者。
 - 英語 (1) 実用英語技能検定(CBTを含む) 2級 以上合格
 - (2) TOEFL® Score iBT:54 CBT:157 PBT:480 以上
 - (3) TOEIC®L&R(旧形式を含む) Score 520 以上
 - (4) IELTS 4.5 以上
 - (5) CAMBRIDGE PET 以上
 - ドイツ語 (1) ドイツ語技能検定 4級 以上
 - (2) CEFR基準 A1 以上
 - フランス語 (1) 実用フランス語技能検定 準2級 以上
 - (2) DELF A2 以上合格
 - スペイン語 (1) スペイン語技能検定 4級 以上
 - (2) DELE A2 以上合格
 - 中国語 (1) 中国語検定 2級 以上合格
 - (2) 新HSK 5級 以上
 - 韓国語 (1) 韓国語能力試験 2級 以上
 - (2) ハングル能力検定試験 4級 以上合格

※ その他の言語については、上記レベルと同等の基準で判断する。

※ 上記出願要件と同等レベル以上が示される場合も出願を認める場合がある。なお、上記基準は出願要件であり、合格を確約するものではない。

B ディスカッション方式

将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者。

C 文化・芸術・スポーツ等方式

- ① ア: 高等学校または中等教育学校後期課程(高等部)在学中に文化・芸術の分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、または都府県大会で入賞した者。(注1)
イ: 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い出場権を得ていた全国大会や地区大会等が中止となった者。
ウ: 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止になった各種大会等において、開催されていた場合に、上記要件(注1の要件)に伴う同程度の実績が見込まれることを、学校長、所属クラブの監督及び顧問による詳細な推薦書にて提出できる者。
※ 地区大会 : 北海道大会、東北大会、関東大会、北信越大会、東海大会、近畿大会、中国大会、四国大会、九州大会等
※ 私学大会については、全国大会出場のみを対象とする。(地区私学大会以下は対象としない)
※ すべての記録は、令和2年9月20日(日)までのものを対象とし、公的証明書等(写し可)を必要とする。
※ 各種大会等が中止となり、各都府県にて実施した代替の大会等も対象とする。
- ② 高等学校または中等教育学校後期課程(高等部)在学中に社会貢献活動、ボランティア活動等において継続的に熱心に取り組み、公的な証明を得られる者。
※ すべての記録は、令和2年9月20日(日)までのものを対象とし、公的証明書等(写し可)を必要とする。
※ 短期間のボランティア活動は対象としない。
- ③ ア: 高等学校または中等教育学校後期課程(高等部)在学中にスポーツの分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、または都府県大会で個人競技はベスト4以上の者、団体競技においてはベスト8以上の成績を収めたチームで指導的役割(部長・キャプテン等)を果たした者、あるいはレギュラーまたはそれに準ずる選手(大会登録選手)として活躍した者。(注2)
イ: 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い出場権を得ていた全国大会や地区大会等が中止となった者。
ウ: 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止になった各種大会等において、開催されていた場合に、上記要件(注2の要件)に伴う同程度の実績が見込まれることを、学校長、所属クラブの監督及び顧問による詳細な推薦書にて提出できる者。
※ 地区大会 : 北海道大会、東北大会、関東大会、北信越大会、東海大会、近畿大会、中国大会、四国大会、九州大会等
※ 私学大会については、全国大会出場のみを対象とする。(地区私学大会以下は対象としない)
※ すべての記録は、令和2年9月20日(日)までのものを対象とし、公的証明書等(写し可)を必要とする。
※ 各種大会等が中止となり、各都府県にて実施した代替の大会等も対象とする。
- ④ 本学部のスポーツ強化対象競技である硬式野球部、女子硬式野球部、チアリーディング部について、高校在学中3年間、各部に所属し将来有望な選手として、学校長、所属クラブの監督及び顧問の推薦があり、本学部入学後、これらの運動部に入部する者。

募集人員

国際総合政策学科	国際教養学科	計
30名	15名	45名

日程及び提出書類

- 1 書類提出 令和2年9月21日(月)～9月25日(金)〈郵送必着〉
(提出書類)
下記の提出書類①～⑥を本学部ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ提出してください。※8月1日(土)よりダウンロード可能です。
- ① エントリーシート
② 志望理由書(本学部指定用紙)
③ 課題論文(本学部指定用紙) ※課題論文テーマはホームページ上で発表
④ 活動報告書(本学部指定用紙) ※出願要件A、Cのみ
注) 出願要件に応じて以下の書類を提出すること
- ・成績、社会評価等に関する書類
 - ・指導的役割を果たしたことを証明する書類
 - ・団体による実績の場合は、本人が出場したことを証明できる書類
- ⑤ 学校長、所属クラブの監督及び顧問による詳細な推薦書 ※出願要件C-①(ウ)、C-③(ウ)のみ
⑥ 学校長、所属クラブ監督及び顧問の推薦書 ※出願要件C-④のみ
⑦ 活動報告を証明する書類の写し(A4サイズ) ※出願要件A、Cのみ
- * 出願資格・出願要件の充足及びその他の提出書類の審査を行い、出願許可者を決定のうえ、10月3日(土)に本人宛に結果を通知します。なお、出願許可者には、出願関係書類を同封します。《この段階まで、入学検定料は一切徴収しません》
- 2 出願期間 令和2年10月12日(月)～10月16日(金)〈郵送必着〉
※インターネットでの出願となります。 <https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>
日本大学ホームページ「入試ガイド」または国際関係学部ホームページからもアクセスできます。
<提出書類及び入学検定料>
- ・ 出願確認票
 - ・ 出身学校調査書等(開封無効)
 - ・ 入学検定料 35,000円

3 入学試験 令和2年10月25日(日)

【出願要件A】

- ①書類審査 ②小論文 ③面接

【出願要件B】

- ①書類審査 ②グループディスカッション

【出願要件C】

- ①書類審査 ②小論文 ③面接

※ 新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況によっては、記載されている選考方法とは異なる方法で選抜を実施する場合がある。

書類記入上の注意等

- 志望理由書… 本学部の志望理由、入学後の展望等を所定の原稿用紙(1, 600字)にまとめてください。
 - 活動報告書… 出願要件のうちのいずれかに○をつけてください。所属部活動や課外活動などの経歴を詳細に記入し、活動記録に関連する資料があればその写しを添付してください。
(例:掲載新聞記事、英語検定や各種検定合格等の証明書、コンクール賞状等)
ただし、出願資格A・Cで出願する場合は、活動記録に関連する資料について最低1点は添付してください。証明する書類が無い場合は、クラス担任が証明すべき内容を記載した文書(志願者氏名・担任氏名記入、要担任印、A4用紙で様式任意)を添付してください。
小・中学校時代から活動報告に至るまでの継続した活動でない限り、中学校卒業以前幼少期の活躍は省略してください。
留学や就労などの記録書類があれば添付してください。
※ 添付資料の写しは全てA4に拡大あるいは縮小のうえ提出してください。
- ※ 提出書類は、記入の前にあらかじめ写しを取り、下書きしてから清書することを勧めます。
書類は全て黒のペンかボールペンで本人の自筆とします。

入学試験日時及び試験場

1 日 時 令和2年10月25日(日)

出願要件A

集合時刻	諸 注 意	小 論 文	昼 食	面 接
10:30	10:30～10:50	11:00～12:00	12:00～12:50	13:00～

出願要件B

集合時刻	諸 注 意	グループディスカッション
9:30	9:30～9:50	10:00～

出願要件C

集合時刻	諸 注 意	小 論 文	昼 食	面 接
10:30	10:30～10:50	11:00～12:00	12:00～12:50	13:00～

2 試験場

東海道新幹線: 東京駅 $\frac{1}{2}$ 時間 (こだま号) 三島駅下車 北口より徒歩1分

JR東海道本線: 三島駅下車 北口より徒歩1分

伊豆箱根鉄道: 三島駅下車 徒歩8分

※入学試験は、三島駅北口校舎で行います。

- 試験校舎の下見は交通機関及び順路を調べるにとどめてください。試験校舎内の立ち入りはできません。
- 試験場内への車の乗り入れはできません。
- 試験当日、受験生以外は試験校舎内に立ち入りできません。

3 試験校舎・試験室

- 当日掲示にて指示します。
- 受験票と同じ番号の席に着き、机上に受験票を置いてください。
- 全て監督者の指示に従ってください。許可なしに試験時間中の退席はできません。

試験内容

【出願要件A】

- ・ 小論文(60分)
- ・ 面接

※ 可否は書類審査(志望理由書・課題論文・活動報告書)、小論文及び面接の結果を総合的に判定します。

【出願要件B】

- ・ グループディスカッション

※ 可否は書類審査(志望理由書・課題論文)及びグループディスカッションの結果を総合的に判定します。

【出願要件C】

- ・ 小論文(60分)
- ・ 面接

※ 可否は書類審査(志望理由書・課題論文・活動報告書)、小論文及び面接の結果を総合的に判定します。

受験上の注意

1 持参するもの

- ① 受験票 試験当日必ず持参してください。紛失または忘れた場合、直ちに事故係に申し出てください。
※出願サイトから「オンライン受験票」を印刷し、持参してください。
- ② 筆記用具 HBの黒鉛筆、プラスチック製の消しゴム、黒のペンまたはボールペン
- ③ 時計 アラーム機能付のものや携帯電話等は使用できません。試験場に時計はありません。
試験中は携帯電話等の電源は切ってください。
- ④ 昼食 試験場外へは出られませんので、各自持参してください。

2 受験に関する事故(遅刻等)は係員に申し出てください。試験当日の遅刻は試験開始後、20分まで認めます。

合格発表

- 1 令和2年11月2日(月) 13時
合格発表は、インターネット出願の『マイページ』内の『可否案内』から確認してください。
合格者には同時に合格通知をオンライン上で交付します。
- 2 可否に関して、直接本学部教務課(入試係)への電話等による問い合わせには応じません。

入学手続

- 期 限** 令和2年11月13日(金) 〈当日消印有効〉
国際関係学部ホームページの「入学手続要項」に従い、締切日までに必要書類を提出し、所定の納入金を一括納入してください。

入学手続後の入学前学習

令和2年12月(予定)より入学予定者を対象として、入学前学習を行います。出願資格BまたはCで出願する場合は、本学部で指定する課題への参加を必須とします。この場合、教材等に係る費用を負担していただく場合があります。その際の費用は1万円程度を予定しています。

入学者納入金一覧

	前期分(入学時)	後期分(9月)	年 額
入 学 金	260,000 円	－ 円	260,000 円
授 業 料	445,000 円	445,000 円	890,000 円
施 設 設 備 資 金	100,000 円	100,000 円	200,000 円
小 計	805,000 円	545,000 円	1,350,000 円
後 援 会 費	15,000 円	15,000 円	30,000 円
校 友 会 費 (準 会 員)	10,000 円	－ 円	10,000 円
小 計	25,000 円	15,000 円	40,000 円
計	830,000 円	560,000 円	1,390,000 円

授業料等の返還について

入学手続完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により本学が指定した日時(※)までに申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。

手続終了後、入学金を除く入学時納入金(諸会費等を含む)は返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、本学が指定した日時(※)以降に申し出があった場合は、本学に学籍が生じておりますので、入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません。(日本大学学生生徒等総合保障制度については、保険約款の定めるところによります。詳細は本制度の保険代理店である株式会社日本大学事業部<03-5275-8008>にお問い合わせください。)

※本学が指定した日時につきましては、「入学手続要項」を確認してください。

- 《注意》
- ① 入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
 - ② 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続ができませんので、必ず提出してください。

個人情報の保護について

日本大学(短期大学部を含む)では、出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

出願書類提出先

日本大学国際関係学部教務課(入試係)

〒411-8588 静岡県三島市文教町1-9-18

TEL 055-980-1919(入試係直通) FAX 055-980-1918 URL <https://www.ir.nihon-u.ac.jp/>

※受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験・就学上の配慮を希望される場合は、出願前のできるだけ早い時期に、必ずお問い合わせください。